

令和7年度

令和7年7月1日(火)発行



長岡第四中学校 学校だより

NO. 4

TEL (075)951-2112 FAX (075)951-8430
ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/nagaoka4-jhs/cms/> ⇒
E-mail nagaoka4-jhs@kyoto-be.ne.jp



6月27日(金)京都新聞朝刊洛西版に本校
の修学旅行関連の記事が掲載されました。

「戦後80年」の今年に その3

校長 高橋 泰三

保護者の皆さま、地域の皆さま、日ごろは本校の教育活動についてご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。期末テストも終わり、1学期も残すところ3週間になりました。3年生は7月8日(火)～15日(火)に三者懇談を予定しております。お忙しい時期だとは存じますが、何卒よろしく願いいたします。今年はアーリントン市から来る学生を四中が受け入れることになっております。15日(火)は一日、一緒に過ごします。積極的にコミュニケーションを取って欲しいと思います。6月12、13日には2年生が職場体験学習を行いました。市内や周辺にある44の事業所にお世話になり、普段の学校生活では経験できない「社会体験」をしました。今回の経験を通して労働の大変さや人や社会に貢献することの尊さなど、貴重な学びを得たと思います。今後の生活の場面や進路希望を考える際、指導の糧にしていきたいと思います。お世話になった事業所の皆様、ご準備から当日のご対応など本当にありがとうございました。また、少し日にちが経ちましたが、こんなことがありました。ある朝、地域の方から一本の電話がありました。「横断歩道を渡ろうとしていた時、四中の生徒が声を掛け、一緒に渡ってくれた」、とおっしゃるのです。嬉しくて、感謝の気持ちを伝えるためにお電話をかけてくださったとのこと。「人に優しく…」「感謝の気持ちを持って…」という言葉はよく耳にする言葉ですが、実際の場面で「その人の気持ちになって、もし困っているなら何をすれば手助けになるのか」を考えた上での行動を取った生徒が現に四中にいる、ということがとても素晴らしいと思いました。きっとそのような行動を取ることができる生徒はもっとたくさんいると信じています。一人の善行が広がり、学校全体の風土を変える、益々そんな素敵な学校になって欲しいと願っています。お電話をかけてくださり本当にありがとうございました。



生徒の皆さんへ、期末テストが終わり、少しほっとした頃でしょうか。1年生の皆さんは中学校で2回目の定期テストを経験したわけですが、どうでしたか。もちろん、「成績」は定期テストだけで決めるものではありませんが、日頃の学習の成果を確認するための一つではあります。「できない」より「できる」方がいいに越したことはありません。例えば前日だけ勉強して「できる」ものがあるかもしれませんが、勉強はやはり積み重ねが大切です。何かを覚えるにしても、「なぜそうなのか」を考えて覚えて欲しいものです。その問いの中に、学習活動の本質があるはずです。勉強すればするほど、考えれば考えるほど、分からないことが出てくるでしょう。それこそが真の「学び」に繋がるはずです。そうやって自分にとって、どんなことが「学び」になっていくのかを今後も追求していきましょう。

さて、「戦後80年の今年に その3」として、こんなお話を紹介します(少々難しいかもしれませんが)。皆さんは「東京裁判」って聞いたことがありますか。3年生の皆さんは知っていますね。1946年に始まった「極東国際軍事裁判」のことです。当時、日本を占領していた連合国に指定された日本の指導者たちを、「戦争犯罪容疑者」(歴史の教科書より)として裁くためのものでした。日本以外の11か国から裁判官などが選ばれたそうです。結局、「容疑者」には「有罪判決」が出されましたが、その中に「全員無罪」を主張した判事がいたというのです。彼はラダ・ビノード・パール(パル)氏であり、注目したいのは情緒的に「日本をひいき」したからではなく、法学の専門家としての視点で自分の意見を述べた、という点です。おそらく、当時の「雰囲気」から考えると、「有罪に決まっている!」ということだったと思うのですが、たった一人でも「自分の意見」を主張したパル氏の勇氣と、その「意見」を裏付ける専門家としての「深い学びと経験」があったのだらうと考えます。弁護士として、法学博士として、大学総長まで務めた彼の知見はここで推し量れるものではありません。また、とてつもないプレッシャーや賛同者がいない状況でも自らの意思を貫くというのも難しいことです。もしかしたら、「学びと経験は自分の勇氣を支えてくれるし、その言動はいつか多くの人の勇氣と希望になる」のかなと想像しました。その彼の「顕彰碑」が、京都霊山護国神社内にあるそうです。碑には「時が熱狂と偏見とをやわらげた暁には、また理性が虚偽からその仮面を剥ぎ取った暁には、その時こそ正義の女神はその秤を平衡に保ちながら、過去の賞罰の多くにそのところを変えることを要求するであろう」と刻まれているそうです。難しいのでAIを使って翻訳してみました。「時間がたって人々の熱狂や偏った考えが落ち着き、理性がうそを見抜けるようになったときには、本当の正義が働いて、昔に下されたご褒美や罰も見直されることになるだろう。」今年の夏休みは「顕彰碑」を訪ねてみようと思っています。



乙訓陸上大会の結果

優勝 1年女子 100m
第2位 1年女子 800m
第3位 共通男子 400m
第3位 1年男子 1500m



山城陸上大会の結果

第2位 1年女子 100m

※ 京都府大会出場決定



土曜参観・学校公開

5月31日(土)に本校保護者対象の土曜参観、小学校6年生の児童と保護者対象の学校公開を実施しました。



7月の予定

	曜	行事等	部活	給食
1	火	非行防止教室 選書会		○
2	水	3年実力テストA 実行委員会 朝読書開始(15日まで)	△	○
3	木			○
4	金	3年実力テストB 漢字検定		○
5	土			
6	日			
7	月			○
8	火	3年三者懇談①		○
9	水	3年三者懇談②	△	○
10	木	3年三者懇談③		○
11	金	3年三者懇談④		○
12	土	乙訓大会		
13	日	乙訓大会		
14	月	3年三者懇談⑤		○
15	火	3年三者懇談⑥ 朝読書終了		○
16	水		△	○
17	木			○
18	金	終業式		×
19	土	山城水泳		
20	日			
21	月			
22	火	山城大会	山城大会・京都府大会は種目によって日程が前後します	
23	水	山城大会		
24	木	府水泳		
25	金	府水泳		
26	土			
27	日	府陸上		
28	月	府陸上		
29	火	府大会		
30	水	府大会		
31	木	府大会		

乙訓バドミントン1年生大会の結果

優勝
第3位



生徒総会・部活動壮行会を行いました

生徒総会では、生徒会・学級委員会・実行委員会の代表者が活動計画等を発表し、部活動壮行会では、各所で結果報告や大会に向けた意気込みを述べました。



2年生職場体験活動

6月12・13日の2日間、2年生は各事業所で活動を行いました。慣れない作業にも、2日目にはイキイキと取り組む姿が見られました。各事業所の皆様、生徒たちに学校では得られない貴重な経験を積ませていただき、本当にありがとうございました。

8月の予定

3日(日) 京都府吹奏楽コンクール
10日(日)～16日(土) 学校業務休止日
22日(金) 英語暗唱大会
26日(火) 始業式 3年実力テストAB
27日(水) PTA あいさつ運動